

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会認定（試行事業）
試行事業病院総合医養成プログラム 年次報告書

2014年7月11日

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会
理事長 殿

以下に記載した内容で、貴学会の試行事業における病院総合医養成プログラムとして認定を更新していただけますよう申請いたします。

プログラム責任者署名（自署）

藤田 恒夫

1. プログラム名称			
日立総合病院総合医コース			
2. プログラム責任者			
プログラム責任者氏名	藤田 恒夫	学会会員番号	
所属・役職	日立総合病院副院長・神経内科主任医長		
所在地・連絡先	住所 〒317-0077 茨城県日立市城南町 2-1-1 電話 0294-23-1111 FAX 0294-23-8317 E-mail tsuneo.fujita.yv@hitachi.com		
連絡担当者氏名*・役職	*プログラム責任者と別に連絡担当者がある場合のみ記載		
連絡先	電話	FAX	
	E-mail		
3. 最近1年間のプログラムの概要			
・研修者の感想や、アピールポイントをお書きください			
残念ながら当プログラムで研修した研修者はいなかったが、初期研修医も増加してきており、今後に期待したい。			

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

4. 過去2年間の実績							
2013 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
2014 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
5. 現在のプログラム研修者該当者数（研修休止中の者を含む）							
1年目	0名	2年目	0名	3年目	0名	4年目	名
6. プログラムにおける指導医 主たる施設における指導医以外の、関連病院の指導医は氏名の下に施設名を記載							
氏名	卒業年	専門分野・資格		専門分野・資格			
鴨志田 敏郎		日本内科学会総合内科専門		日本肝臓学会専門医			
		日本消化器病学会専門医		日本消化器内視鏡学会専門医			
名和 健		日本内科学会総合内科専門		労働衛生コンサルタント			
		日本呼吸器学会専門医		日本がん健診診断学会認定医			
悦喜 豊		日本内科学会内科認定医		日本心血管インターベンション学会専			
		日本循環器学会専門医					
品川 篤司		日本内科学会総合内科専門					
		日本血液学会専門医					
藤田 恒夫		日本内科学会総合内科専門		日本リハ医学会専門医			
		日本神経学会専門医		日本老年医学会専門医			
植田 敦志		日本内科学会総合内科専門		日本透析医学会専門医			
		日本腎臓病学会専門医					
平井 信二		日本内科学会内科認定医		日本消化器集団検診学会認定			
		日本消化器病学会専門医		日本総合検診医学会指導医			
森川 亮		日本内科学会内科認定医		日本糖尿病学会専門医			
		日本内分泌学会専門医					
菊地 正弘		日本小児科学会専門医					
		日本小児神経学会専門医					
7. 施設・診療科診療実績概要							
病床数	543	床（内総合診療部門定床		床）			
総合診療部門外来患者実績	初診	約	人/月	再診	約	人/月	
総合診療部門入院患者実績	平均	約	人/月				

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

8. 診療実績 研修者1人平均経験症例		
急性期一般病床入院	約	症例
集中治療室 (ICU)・HCU 入院症例	約	症例
外来継続診療症例	約	症例
看取り症例	約	症例
委員会活動実践事例	約	症例
教育実践事例	約	症例
研究実践事例	約	症例

9. 診療実績 研修者一人平均経験症例 領域別		
症例数不明の場合は、おおよその割合を記載してください		
研修領域	症例数もしくは割合	主な疾患名
心疾患系	約 症例	
	約 %	
呼吸器系	約 症例	
	約 %	
消化器系	約 症例	
	約 %	
代謝内分泌・血管系	約 症例	
	約 %	
神経系	約 症例	
	約 %	
腎泌尿器科系	約 症例	
	約 %	
リウマチ性・筋骨格系	約 症例	
	約 %	
皮膚	約 症例	
	約 %	
耳鼻咽喉科	約 症例	
	約 %	
その他	約 症例	
	約 %	

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

1.0. 研修者の評価方法（研修修了認定の方法も含めて、具体的に）
自己評価としてポートフォリオを利用する 指導医からは適宜形成的評価を行う、学会発表や論文作成も評価する 各研修期間終了時には指導医、コメディカルスタッフで総括的評価を行う 研修終了時には研修管理委員会による修了認定を行う 研修終了後、日本プライマリ・ケア連合学会による専門医認定を目指す
1.1. プログラムの質の向上・維持の方法
後期研修医とのミーティングを定期的で開催し、研修医からの意見を反映させる 各診療科指導医からの意見も定期的に取り入れ、研修管理委員会でプログラムを再検討する 種々の学会・研修会などから質の向上・維持方法のための方法を学び、応用する 外部評価の可能性を検討する
その他、お気づきの点やご意見等ありましたら下記にお書きください